

日文研究室だより

一九九六年

会長 伴 利 昭

① 情報教育の進展統報

昨年のニュースNo. 40で情報教育関連のめざましい最近の動きを紹介したが、これを承けての本年度の様子を統報しよう。

八代集及び索引、国歌大観及び索引がすでにCD・ROM化されたことはご承知であろう。広辞苑をはじめとする辞書類もCD・ROM化されているし、小学館の日本国語大辞典のCD・ROM化も進んでいると聞く。作品類のデータベース化もいろんな方面で進め必要のものを探し出すのはパソコンの最も得手とするところで、文学研究のありようにも大きな影響を与えつつある。たゞ、これらを使うための端末が今までなかった。大学設置のオープンパソコンルームでは設定されているソフト以外

は使えず、それぞれの専攻要求に応えることができなかったのであるが、今年度になって各専攻用のパソコンとスキャナーとが専攻共同に配備された。電子メールを利用してレポートや課題の応答のできる学生は大ざっぱの印象で約半数に達する。学内通信システム・アトソン内の講義課目会議室は日文関連だけで7つも開かれていて、教室内を中心とした今までの授業形態が少しずつ様変わりしようとしている。情報教育の流れは徐々に動き出している。

② 新しい助手・TA制度

大学紛争のあおりで、社会・人文系の助手が廃止されて久しいが、昨年新しい助手制度・TA（ティーチングアシスタント）となって復活した。本年度は助手4名・TA2名であるが、いずれも大学院後期課程の学生が兼務している。一年契約（更新もある）で、勉学

・研究への支障をできるだけ少なくするよう配慮されている。奨学援助的な一面もあるため、かつての助手のように奮迅の活躍は望めないが、教員と学生との間にあって、教育・研究・学生相談等幅広い面にわたる潤滑油として期待されるところ大である。

③ 福田晃教授、特任教授・名誉教授に就任

福田先生は一九七一年に本学に着任されたが、大学紛争の嵐のあとで転出や退職のために一変した教育体制を立て直すための期待を担つての着任であつたと聞く。爾来二十六年、見事にその責を果たしてこられた。大学院前後期課程を整備され、課程博士のレールも敷いて、新しい学徒の誕生を支えられた。何にもまして、御自身の膨大な業績によつて専攻を引張り切破して、立命館の新たな日文学攻像を築かれた功績は大きい。文

第四十回大会

日時 一九九六年六月九日(日)

午前 一〇時より

場所 立命館大学末川記念会館第一ホール

一 研究発表 午前 一〇時〜十二時

① 山辺 赤人「望三不盡山」歌論

宇津野由紀香

② 近世能楽と庶民

―うたい文化享受の流れ―

吉村いくみ

③ 李良枝作家論

金 敬子

午後 一時〜三時二十分

④ 能「逢坂物狂能」考

―「物狂とは何か」に關わつて―

戸城三千代

⑤ 物語絵巻の詞章と絵

三浦 俊介

⑥ 物語のモダニティ―

―谷崎・芥川「小説の筋」論争―

中川 成美

二 講演 午後三時三十分〜四時三十分

『続日本記』歌謡の表現 宮岡 薫

三 総会

会長の挨拶の後、一九九五年度活動報告

・会計報告(別項Ⅰ)及び監査報告があり、承認された。続いて議事に移り、一九九六

年度活動計画と予算案(別項Ⅱ)の説明があり、原案通り承認された。役員の改選も

行われた(別項Ⅲ)。さらに会則第五条の変更案が提案され(別項Ⅳ)、承認された。

大会終了後、懇親会をおこなった。

(別項Ⅰ)会計決算報告(一九九五年度)

収入 予算 決算

繰越金 1,514,582 1,514,582

会費 660,000 1,028,883

補助金 400,000 400,000

雑収入 20,000 19,410 利息他

計 2,594,582 2,962,875 懇親会費別

支出 予算 決算

事業費 930,000 939,571

通信費 160,000 82,943

事務費 30,000 52,700

雑支出 250,000 255,550

雑支出 20,000 8,340 懇親会費別

論究印刷費他

論究印刷費他

論究印刷費他

論究印刷費他

献の実証だけでは捉えきれない世界のあることを、伝承や民俗を通して示して見せられたところに先生の心髄があるはずなのだが、実証にこだわりのむしろその徹底を説かれて学生に福田学の真骨頂を植えつけられた。留まるところをしらぬ先生の意欲は、周囲を学論の場に変じて、耳学問の場とせられるのも常のことであつたが、とうとうこの三月、定年を迎えられることとなつた。このあと五年間、特任教授として専攻教学に力をおかし下さることになつてゐるが、一つの節として会員諸氏に御報告する。先生の功績と学恩に謝するため、このあと「立命館文学」の特集号が予定されているので、詳しく正式のものはこれにゆずることとする。

* * * * *